

FOLFIRI 療法を受けられる 様へ

病棟 階 主治医 ( )

	入院1日目 ( / )	入院2日目 ( / )	入院3日目・退院 ( / )
点滴 処置	<p>・ 11時30分ポート針をさして、治療開始します。</p> <p>11:30 ① 制吐剤 デカドロン</p> <p>12:00 ②-1 アイソボリン ②-2 トポテシン</p> <p>13:30</p> <p>14:00 ③ 5FU 急速 ④ 5FU 持続</p> <p>インフューザーポンプへ</p> <p>12:00 予定</p> <p>※点滴の時間は多少前後することがあります。</p> <p>① 制吐剤+デカドロン ②-1 アイソボリン ②-2 トポテシン ③ 5FU ④ 5FU</p> <p>※ポート針とインフューザーポンプの接続部（白色部分）は体に密着させるため、テープで固定します。←接続部を人肌温に保つことで正しい流量で注入されます。</p>	<p>・インフューザーポンプの量を測り、投薬されているか確認 します。 (14時)</p> <p>生食 100ml 30分 5%ブドウ糖 100ml 120分 5%ブドウ糖 250ml 90分 5%ブドウ糖 50ml 急速 5%ブドウ糖各計 220ml 46時間</p>	<p>・ 12時ポンプが空になりましたら治療は終了です。 ・ ポート針を抜きます。ポート部に防水シートを貼ります。</p> <p>退院</p>  <p>お疲れ様でした。</p>
内服薬	<p>・引き続き内服薬は継続して服用して下さい。残薬を確認します。 ※3日間のいずれかに病棟薬剤師が回診に来ます。 わからないことがあればご相談下さい。</p>	<p>・吐気止め デカドロン 8錠 (朝4錠・昼4錠) ナゼア OD錠 朝1錠 3日分の処方があります。吐気がない場合もきちんと服用して下さい。</p>	
食事	<p>・特に制限はありません。 食べやすい食事形態について看護師と相談して下さい。</p>		
清潔	<p>・胸より下はシャワーできます。</p>		<p>・本日は防水シールを貼ったまま、入浴して下さい。 ポート針抜去後12時間以上経過していれば防水シールをはがして入浴しても良いです。</p>
活動・安静	<p>・制限はありません。しびれのある方は転倒に注意しましょう。</p>		
検温	<p>入院時 18時</p>	<p>10時 18時</p>	<p>10時</p>
検査	<p>・CT ( / 午後) があります・ありません。 呼び出しがありましたら、看護師がご案内します。造影剤を使用する場合は、昼食を食べずに待っていただきます。 また、(検査時には) 同意書を持参して下さい。 ・入院時に体重測定をします。</p>		
看護計画	<p>・安全に化学療法が行われるよう援助します。 ・治療中気分が悪くなったり、しびれを強く感じた場合など辛い時は、ナースコールを押すか、看護師にお伝え下さい。 医師と連携し苦痛の緩和に努めます。</p>	<p>看護師サイン ( )</p>	<p>退院にあたり・・・ ・退院時処方 / IDカードをお渡しします。 ・次回再来日 採血 / 入院日 / ~ / です。</p>